

## NetSuite Analytics Warehouse 2023 リリース 1 による関連ビジネス・データと洞察へのアクセスの合理化

Pamela Pierce、プロダクト・マーケティング・マネージャー

NetSuite のお客様は ERP システムがもたらす洞察の価値を認識しています。現在のダッシュボードを表示し、NetSuite によって計算された最新の KPI を参照することは、ビジネス・リーダーが毎日財務と運営を把握する助けとなります。

また、知識豊富なリーダーは、データの価値が現在の数字で終わらないことを知っています。そのすべてのデータを通して語られるビジネスの履歴は、進行中の運営に対する洞察と、将来の収益と結果を予測するための指針をもたらします。

スプレッドシートを使用して広範囲なデータ分析を試みても、通常は失敗に終わります。スプレッドシートはデータベースと同様に機能するようには設計されておらず、大規模かつ増大するデータ・セットの複雑な分析を高い信頼性で処理できないからです。そのため、企業では何十年も前に Excel でのビジネス分析を諦め、かわりに関連するすべてのデータをデータ・ウェアハウスに格納し、深く広範囲な分析を行うためにビジネス・インテリジェント・システムを採用する道を選びました。

このことには非常に効果があるため、現在はほとんどの大企業で、常にデータ・モデルを構築し、データ・ビジュアライゼーションを綿密にチェックするビジネス・アナリストのチームを配置しています。その目標は、これらの大企業がさらに成長するために役立つ、事業運営に対する新しい洞察を発見することです。

しかし、新興企業にとっては、データ・ウェアハウスを設定し、データ・ストレージ・モデルを作成してデータを調査するための分析を構築することは、明らかに費用負担が大きく時間もかかるため、現実的ではありません。そのために、より規模の大きい競合他社が享受する深いデータ分析のメリットを逃す結果となっています。

### 同じ条件で戦うために

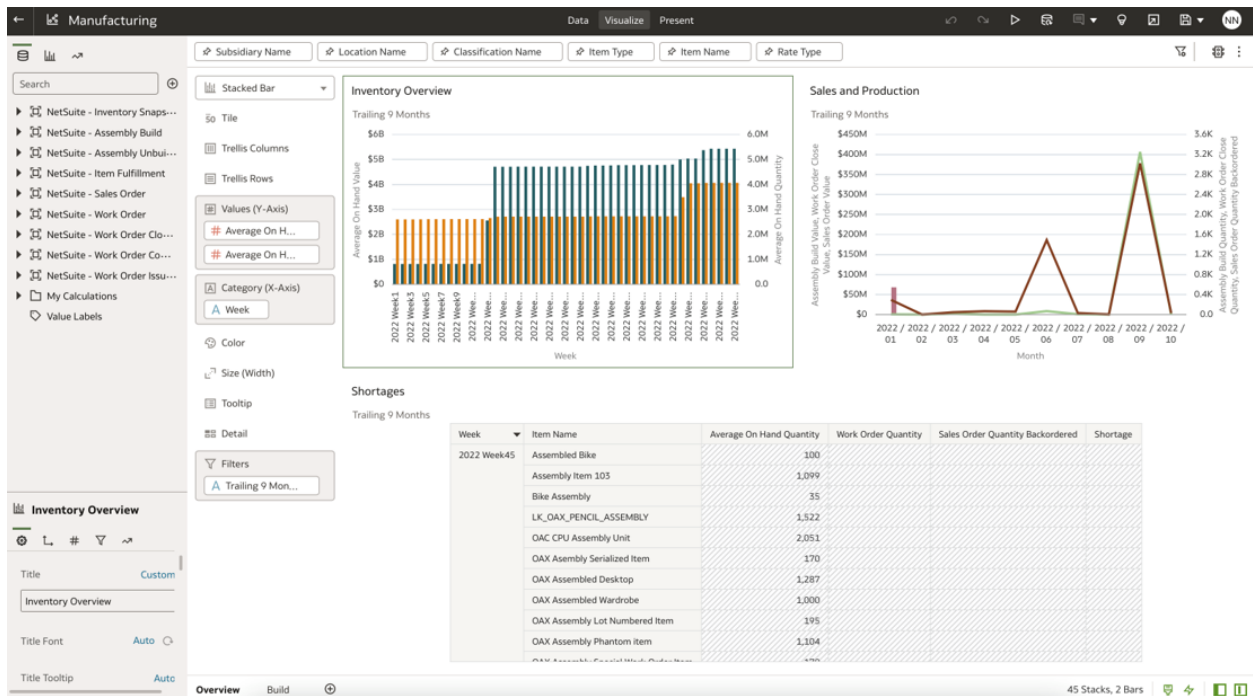
NetSuite Analytics Warehouse は、NetSuite のお客様が抱えるコストと複雑性の両方の問題を解決します。Oracle Autonomous Data Warehouse や Oracle Analytics Cloud などの業界をリードするテクノロジーに基づいた NetSuite Analytics Warehouse は、過去と現在のデータを格納し、将来新しいデータを追加する場所として最適です。

しかし、NetSuite データ・モデルがすでに NetSuite Analytics Warehouse に組み込まれていることは、同様に重要です。インスタンスを接続すれば、NetSuite で使用され

る標準トランザクションとデータ・タイプが即座に認識および格納され、分析の準備が整います。NetSuite データのために新しいデータ・モデルを作成する必要はありません。

NetSuite Analytics Warehouse のリリースが新しくなるたびに、ビジネスの洞察を得る速度が上がり、その範囲がより広範囲になります。2023 リリース 1 では、お客様は NetSuite のトランザクション・レコード・タイプのほぼ 90% にアクセスでき、さらに、販売、在庫、財務、購買、サポート管理のような分野の新しいデータ・セットで分析を拡張できます。たとえば、新しい「クロス請求仕訳」データ・セットは、ビジネス・サービスを相互に提供する子会社のクロス請求を財務が追跡するために役立ちます。そして、「在庫ステータスの変更」データ・セットは、アイテム利用可能状況、品質検査ステータス、ワーク・オーダー・ステータスなどの在庫の属性の変化を製造業者が追跡するために役立ちます。これらの新しいデータセットは毎日自動的に更新され、使用できる状態に維持されます。

データ分析を促進するために、2023.1 では事前作成済の分析のコレクションが拡充され、プロフェッショナル・サービス事業、ソフトウェア・ベンダーおよび製造業者に対する業界固有のダッシュボードとビジュアライゼーションが含まれるようになりました。



キャプション: 製造業ダッシュボードには、在庫概要、期間ごとの販売および製造、アイテムごとの不足が示されます。

最後に、財務および運営チームによって生成された多くのデータが NetSuite にあっても、会社が分析に必要なデータのソースはそれらに限定されないことは承知しています。NetSuite は引き続き NetSuite Analytics Warehouse と他のデータ・ソースの統合を提供および拡張します。このリリースでは、お客様は最もよく使用されるクラウド・アプリケーションのうちの 3 つ、つまり Salesforce、Shopify および Google Analytics に直接接続できるようになります。この新しいコネクタにより、Oracle Analytics コネクタを使用していた前の統合と比較してデータ・フローが大幅に高速化します。

他のアプリケーションは、CSV ファイルを使用するか、スプレッドシートのインポートを介して接続できます。このことは、含まれているデータを保持するためののみレガシー・アプリケーションを実行し続けているケースのように、今後増大しないデータ・セットについて特に有用です。

NetSuite Analytics Warehouse は、他のアクティブなデータ・ソースからのインポートのために、REST ベースのインタフェースも提供するようになりました。この API により、信頼性の高い方法で、カスタム・アプリケーションなどからデータをインポートできます。

NetSuite Analytics Warehouse は、現在、米国、英国およびカナダで利用できます。

**NetSuite 2023 リリース 1 のすべての更新についてさらに知るには:**

NetSuite 2023 リリース 1 には、魅力的な新しい機能強化が数多く含まれています。機能の完全なリストとその使用方法については、必ず [リリース・ノート](#) を参照してください。

また、ハンズオン・アクセスにより新機能がお客様のデータ、ワークフローおよびカスタマイズでどのように役立つかを試してみるために、[リリース・プレビュー・テスト・アカウント](#) も忘れずにお申し込みください。

上記の事項は、オラクルの一般的な製品の方向性の概要を説明するものです。また、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。マテリアルやコード、機能を提供することのコミットメント(確約)ではないため、購買決定を行う際の判断材料になさらないでください。オラクル製品に関して記載されている機能の開発、リリース、時期および価格については、オラクルの単独の裁量により変更される可能性があります。